

補正予算の内訳

(企画総務局)

事業名	事業費	説 明						
<p>⑨ 青少年を中心とする平和・文化イベントの開催</p>	<p>150万6千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 150万6千円 〕</p>	<p>「平和記念式典」と「とうろう流し」がつながり、8月6日が1日を通して慰霊と平和を希求する日となるよう両行事の中間時間帯において、新たに青少年を中心とした様々な平和・文化イベントを開催することにより、平和文化の振興とビジターズの増加を図る。</p> <p>時 期 19年8月</p> <p>場 所 国際会議場</p>						
<p>区役所庁舎の耐震化</p>	<p>8,000万円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 市債 6,800万円 〕</p> <p>〔 一般財源 1,200万円 〕</p>	<p>現在の耐震基準を満たしていない東区役所庁舎について、危機管理の観点から早期に耐震改修等を行い、耐震性の向上を図る。</p> <p>(債務負担行為の設定)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>期 間</th> <th>限 度 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東区役所庁舎耐震改修</td> <td>20～21年度</td> <td>12億5,500万円</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	期 間	限 度 額	東区役所庁舎耐震改修	20～21年度	12億5,500万円
事業名	期 間	限 度 額						
東区役所庁舎耐震改修	20～21年度	12億5,500万円						
<p>出張所施設整備</p>	<p>1,300万円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 1,300万円 〕</p>	<p>高陽出張所において、「保健・福祉の相談」等の来所相談者が増加したことから、新たに相談室を整備する。</p>						
<p>⑨ 特別展「広島市公文書館30年の歩み」の開催</p>	<p>31万円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 31万円 〕</p>	<p>特別展及び講演会を開催し、公文書館の役割及び所蔵資料について、市民の認知度を高め、利用増を図る。</p> <p>時 期 19年9月～11月</p> <p>場 所 公文書館7階ロビー、閲覧室及び8階研修・会議室</p>						

事業名	事業費	説明
⑧ 広報活動の充実	1,644万4千円 財源内訳 [一般財源 1,644万4千円]	市政情報の一層の発信を推進するため、 広報紙「ひろしま市民と市政(四季号)」 の発行等を行う。 発行回数 年4回(春、夏、秋、冬) 発行部数 45万部
広島市総合計画の改定	5,197万3千円 財源内訳 [一般財源 5,197万3千円]	第4次広島市基本計画の計画期間満了 (22年度)までに、総合計画の改定 作業を計画的に行う。 (主な内容) 総合計画審議会、各区まちづく り懇談会等の設置・運営 区の計画策定調査 今後の都市づくりのあり方検討 (スケジュール) 18年度 総合計画のあり方・政策 課題の検討、市民まちづ くりアンケート調査 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 19年度 総合計画審議会、各区ま ちづくり懇談会等の設置・ 運営(20年度以降も継続) など </div> 20年度 基本構想・基本計画の調整 21年度 基本構想・基本計画の改定

事業名	事業費	説明
<p>⑨ 新しい実施計画の策定</p>	<p>190万1千円 財源内訳 〔 一般財源 190万1千円 〕</p>	<p>現行の実施計画の計画期間（16～19年度）が満了するため、新しい実施計画を策定する。</p>
<p>国土形成計画の策定に向けた対応</p>	<p>50万2千円 財源内訳 〔 一般財源 50万2千円 〕</p>	<p>国土形成計画の策定に当たり、広域地方計画協議会への参加等を通じ、本市の意見・提案を述べる。</p>
<p>都市計画の総合見直し</p>	<p>313万2千円 財源内訳 〔 一般財源 313万2千円 〕</p>	<p>広島県域における都市計画の総合見直しに向けて、県が行う基礎調査に要する経費の一部を負担する。</p>
<p>景観行政の推進</p>	<p>277万円 財源内訳 〔 一般財源 277万円 〕</p>	<p>現在策定中の景観形成基本計画に定める重点的景観形成地区について、順次景観法に基づく景観計画の策定に取り組む。</p>

事業名	事業費	説明
⑧ 情報システムの高度化の推進	7,581万円 財源内訳 〔 一般財源 7,581万円 〕	大型汎用機を中心とした情報システムから、サーバを中心とした情報システムに再構築するとともに、最適な情報システムを調達・維持するためのマネジメント体制を整備する。 (スケジュール) 17年度 システムの現状分析 18年度 高度化基本方針の策定 共通基盤の技術動向調査 小規模システムのサーバ化 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 19年度 高度化基本方針の策定 マネジメント体制の整備 及び業務・システムの分析等 小規模システムのサーバ化 </div> 20年度以降 大規模システムのサーバ化
世界平和の創造への貢献	3,378万3千円 財源内訳 〔 一般財源 3,378万3千円 〕	被爆体験の継承 838万4千円 被爆建物等保存・継承の推進 205万6千円 被爆樹木樹勢回復事業等 平和記念資料館展示整備等基本計画の策定 168万2千円 「広島平和記念資料館更新計画」を具体化するため、より詳細な展示整備等の基本計画を策定する。

事業名	事業費	説明
		<p>① 新 平和記念資料館保存管理計画の策定 315万6千円</p> <p>平和記念資料館本館が国の重要文化財の指定を受けたことに伴い、建物の現状を把握し、保存の方針を定めた保存管理計画を策定する。</p> <p>② 新 旧中島地区ガイドツアー 100万7千円</p> <p>被爆前は広島市の中心的繁華街であった平和記念公園一帯（旧中島地区）の様子を伝えるガイドツアーを実施する。</p> <p>③ 新 被爆証言講話会の定時開催 10万5千円</p> <p>申し込みにより随時開催している被爆証言講話会を定時開催する。</p> <p>時 期 19年8月</p> <p>場 所 平和記念資料館</p> <p>原爆展・平和学習用資料の貸出 37万8千円</p> <p>国内各地で原爆写真ポスターや実物資料等の展示・活用を促進するため、貸出事業のPRを行う。</p> <p>核兵器のない世界の実現に向けた取組の推進 2,539万9千円</p> <p>第7回平和市長会議理事会の開催（長崎市との共同事業）等 577万5千円</p> <p>時 期 19年秋</p> <p>場 所 イタリアほか</p>

事業名	事業費	説明
		<p>核兵器廃絶のための要請活動 349万5千円</p> <p>パグウォッシュ会議50周年記念行事への出席 237万4千円</p> <p>時 期 19年7月</p> <p>訪問先 カナダ</p> <p>人 員 2人</p> <p>都市・自治体連合総会への出席 112万1千円</p> <p>時 期 19年10月</p> <p>訪問先 韓国</p> <p>人 員 2人</p> <p>⑨ 全米における原爆展の開催 1,189万6千円</p> <p>時 期 19年7月～20年秋</p> <p>場 所 米国</p> <p>内 容 原爆ポスター展の開催、被爆体験の証言</p> <p>国際平和シンポジウムの開催 423万3千円</p> <p>時 期 19年8月</p> <p>場 所 国際会議場</p>